

2024年4月12日

報道機関 各位

## 長崎大学経済学部が株式会社 JEPLAN、長崎市や EPO 九州と連携 「地域社会×環境」をテーマに地域デザイン領域演習を初開講

### ポイント

- ・長崎大学経済学部が実践的エコノミストの育成に注力。
- ・産官の学外講師をお招きし、「地域社会×環境」をテーマに地域デザイン領域演習を開講。
- ・学生たちは、講義や演習を通じて研究を進め、4ヶ月後に成果を報告。

長崎大学経済学部では、令和5年度より2コース（経済、経営）×3領域（国際ビジネス、地域デザイン、社会イノベーション）を開設し、実践的エコノミストの育成を進めています。

この度、このカリキュラムが2年目を迎え、2年生・前期・15回・各クラス定員8名程度の領域演習を4月9日（火）に初めて開講しました。そして、地域デザイン領域の5つの演習が、ペットボトルや服のリサイクルにかかる独自技術を有する株式会社 JEPLAN、ゼロカーボンシティの実現を宣言し、環境省の2030年度二酸化炭素（CO2）排出実質ゼロを目指す「脱炭素先行地域」の取り組みを担う長崎市環境部ゼロカーボンシティ推進室、地域循環共生圏づくりを支援するために環境省が設置した EPO 九州（九州地方環境パートナーシップオフィス）の学外講師による講義を含む、地域社会×環境をテーマにした領域演習を合同開講します。

学生たちは、外部講師による講義も踏まえて、演習単位もしくは演習内のグループ単位で問いを立て、4ヶ月かけて研究を進め、全ての受講生の前で報告します。

地域デザイン領域の開設後、初めての領域ゼミの開講、地域社会における喫緊の課題である環境というテーマ設定、最先端の技術や取り組みに関係する企業・地方自治体・政府関係機関と経済学部の産学官連携という話題性の高い講義です。地域の将来を拓く上で避けて通れない環境への配慮について、地域デザイン領域に所属する学部生たちが何に関心を抱き、考え、報告するのか。外部講師による講義や報告会などの取材、報道をお願いできれば幸いです。

なお、取材いただける場合は、下記の担当者まで事前にメールで連絡いただければ幸いです。（取材は別紙1の外部講師による3回の講義及び7月23日、30日の合同報告会が対象となります）

※外部講師による講義・報告会等の日時・場所は、別紙1のとおり

【本リリースに関するお問い合わせ先】

長崎大学経済学部 准教授 山口純哉 mail: junya-y@nagasaki-u.ac.jp

## 《外部講師による講義・報告会等の日時・場所》

日時：4月16日（火）14：30－16：00

場所：経済学部本館11教室（別紙2参照）

講師：株式会社 JEPLAN 取締役 執行役員会長 岩元美智彦 氏

講義内容：同社の事業や展望について



<https://www.jeplan.co.jp/>

日時：5月7日（火）14：30－16：00

場所：経済学部本館11教室（別紙2参照）

講師：長崎市環境部ゼロカーボンシティ推進室 上席専門官 吉田雅文 氏

講義内容：JEPLAN との連携、脱炭素先行地域など環境政策について



<https://zero-carbon-nagasaki-city.com/>

日時：5月14日（火）14：30－16：00

場所：経済学部本館11教室（別紙2参照）

講師：EPO九州（九州地方環境パートナーシップオフィス）

コーディネーター 澤克彦 氏

講義内容：地域循環共生圏づくりにかかる政府(環境省)の施策と九州の事例などについて



<https://epo-kyushu.jp/>

\* 5月21日（火）以降、合同報告会までは、各演習にて研究を進めます。

日時：7月23・30日（火）14：30－16：00

場所：経済学部本館11教室（別紙2参照）

講義内容：合同報告会

本件担当者：長崎大学経済学 山口 純哉 准教授



担当講義：地域経済論、地域政策論

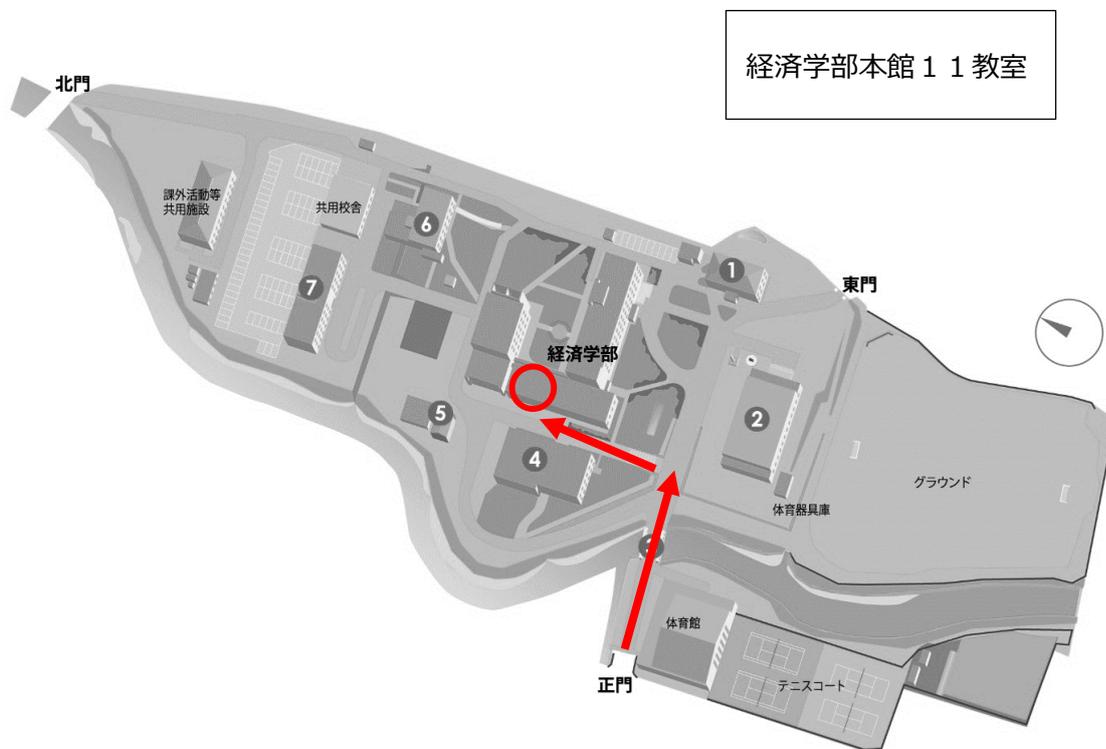
専門分野：地域経済学

研究テーマ：まちづくり、ソーシャルビジネスや震災復興という  
観点からみた地域社会の持続可能性

教員紹介ページ

<https://www.econ.nagasaki-u.ac.jp/teachers/teacher32.html>





長崎市片淵 4-2-1 (長崎大学片淵キャンパス)